

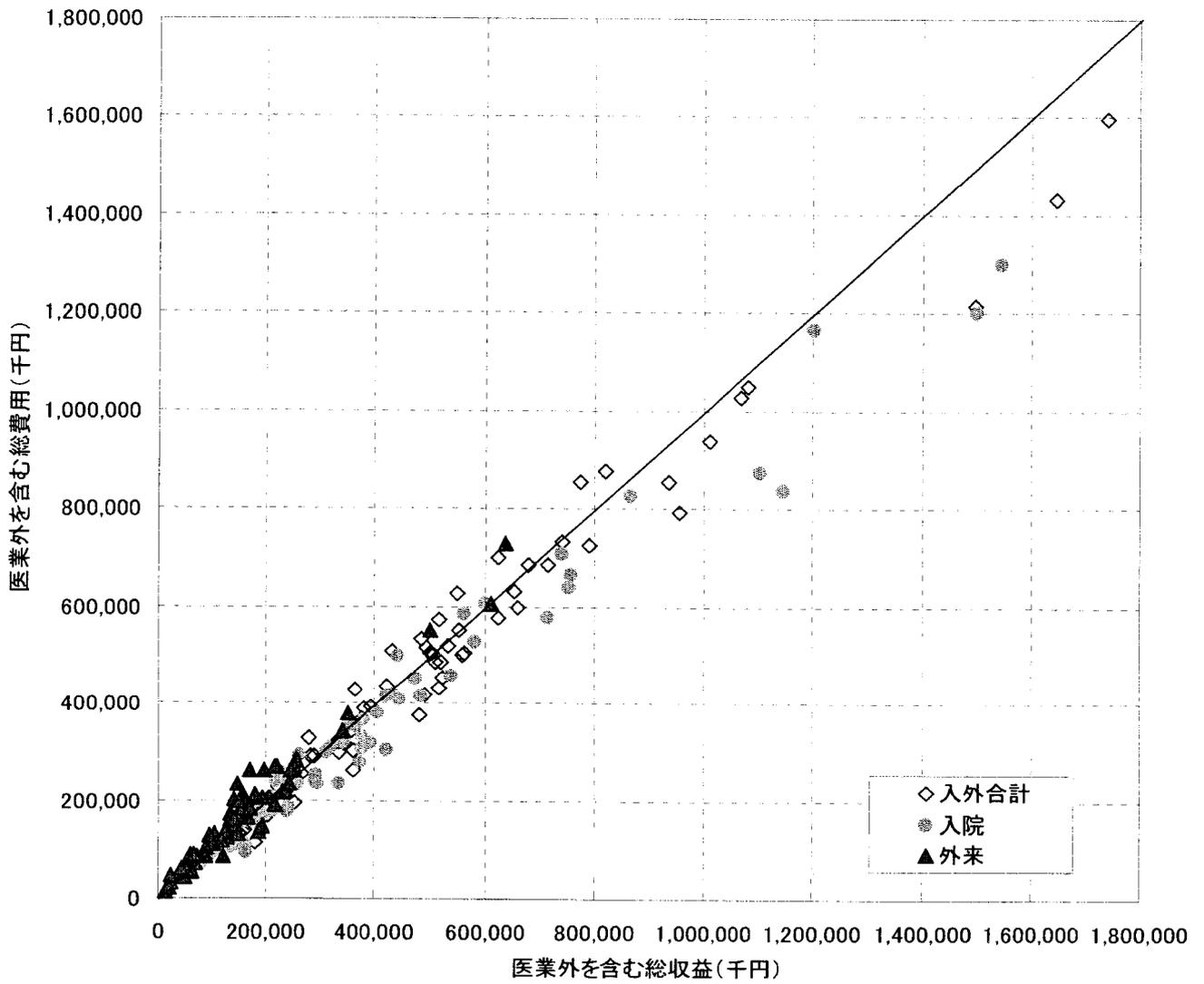
## 医療機関の部門別収支に関する調査研究

平成 18 年度調査研究結果報告（案）

# 資料編

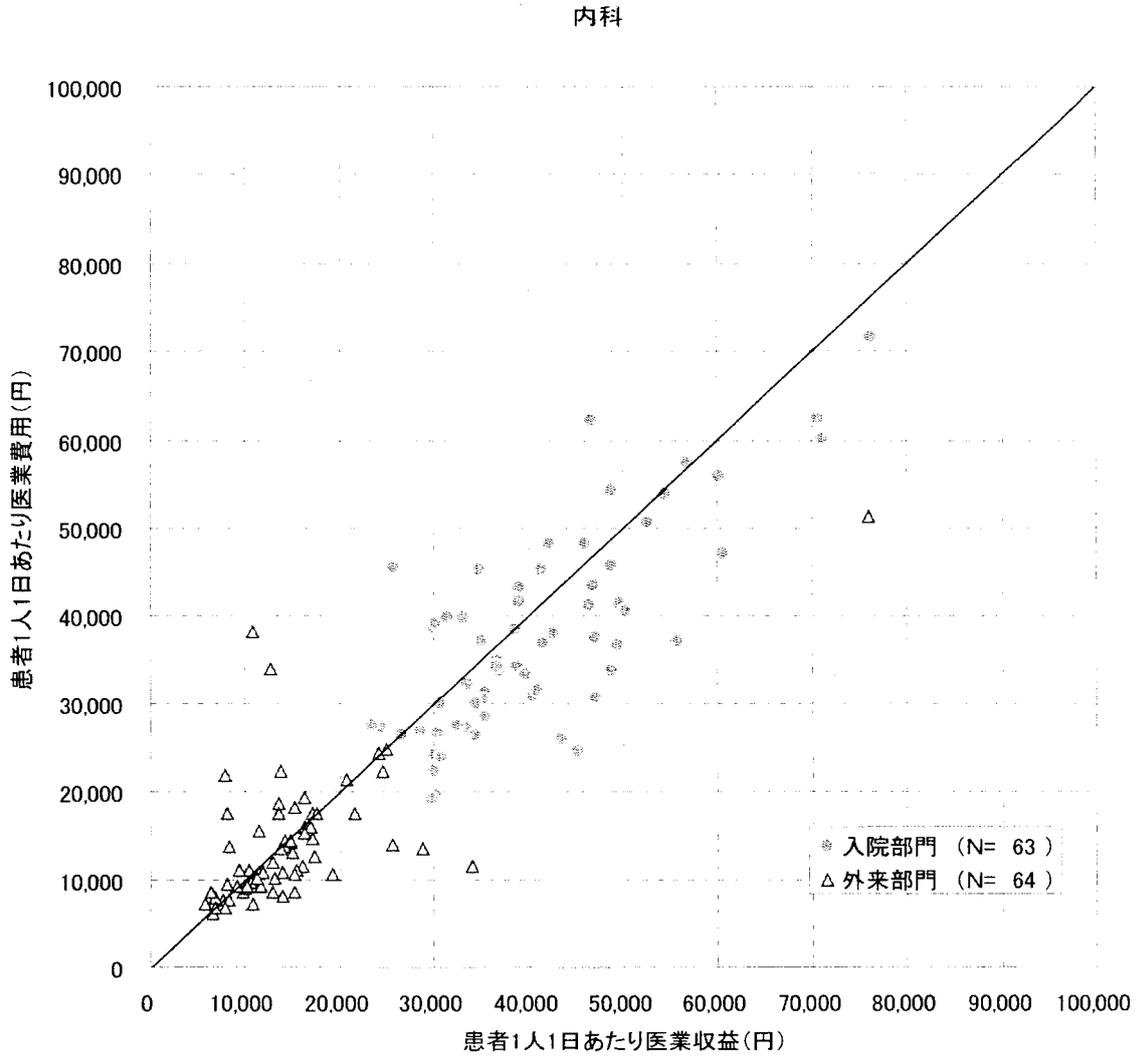
(資料 1) 医業外を含む収益／費用分布	資料 1-1
(資料 2) 診療科別医業収益／医業費用分布	資料 2-1
(1) 内科	資料 2-1
(2) 精神科	資料 2-2
(3) 神経内科	資料 2-3
(4) 呼吸器科	資料 2-4
(5) 消化器科	資料 2-5
(6) 循環器科	資料 2-6
(7) 小児科	資料 2-7
(8) 外科	資料 2-8
(9) 整形外科	資料 2-9
(10) 形成・美容外科	資料 2-10
(11) 脳神経外科	資料 2-11
(12) 心臓血管外科	資料 2-12
(13) 皮膚科	資料 2-13
(14) ひ尿器科	資料 2-14
(15) 産婦人科	資料 2-15
(16) 婦人科	資料 2-16
(17) 眼科	資料 2-17
(18) 耳鼻いんこう・気管食道科	資料 2-18
(19) 放射線科	資料 2-19
(20) 麻酔科	資料 2-20
(21) リハビリテーション科	資料 2-21
(資料 3) 事前調査票	資料 3-1
(資料 4) 部門設定調査票	資料 4-1
(資料 5) 一般原価調査票	資料 5-1
(資料 6) 事後調査票	資料 6-1
(資料 7) 等価係数の取扱	資料 7-1
(資料 8) 事後調査集計結果	資料 8-1

(資料1) 医業外を含む収益／費用分布

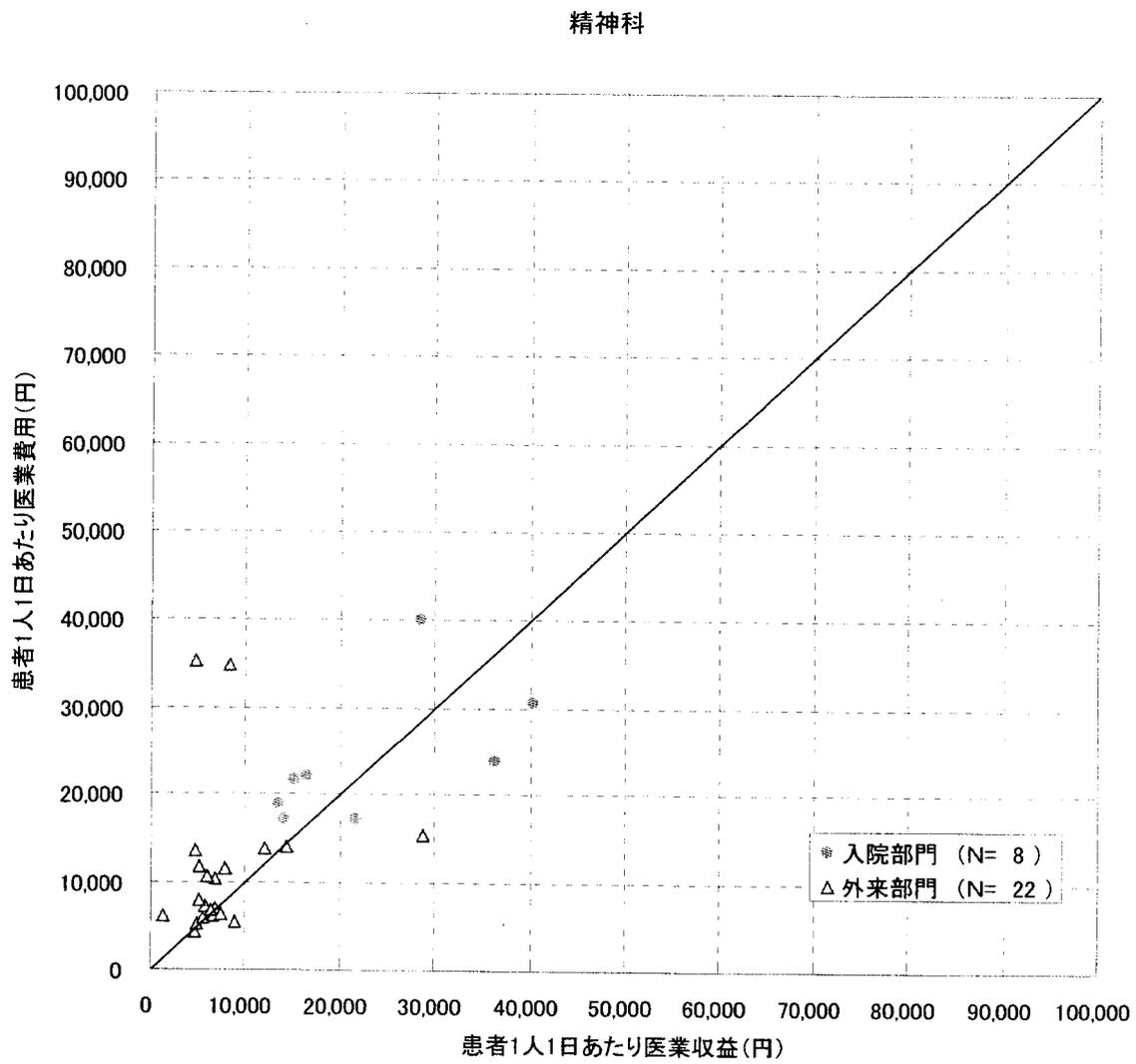


(資料2) 診療科別医業収益／医業費用分布

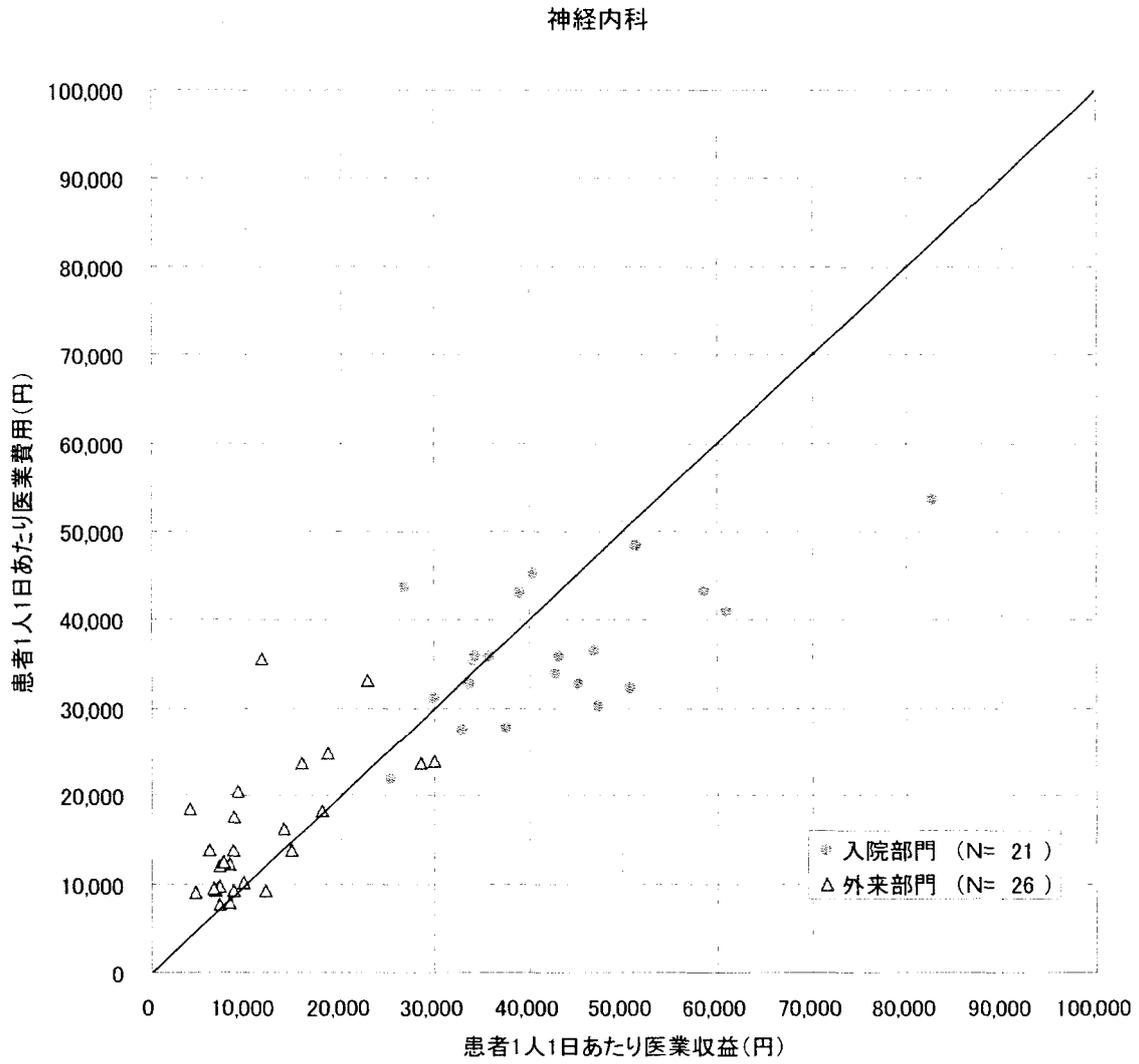
(1) 内科



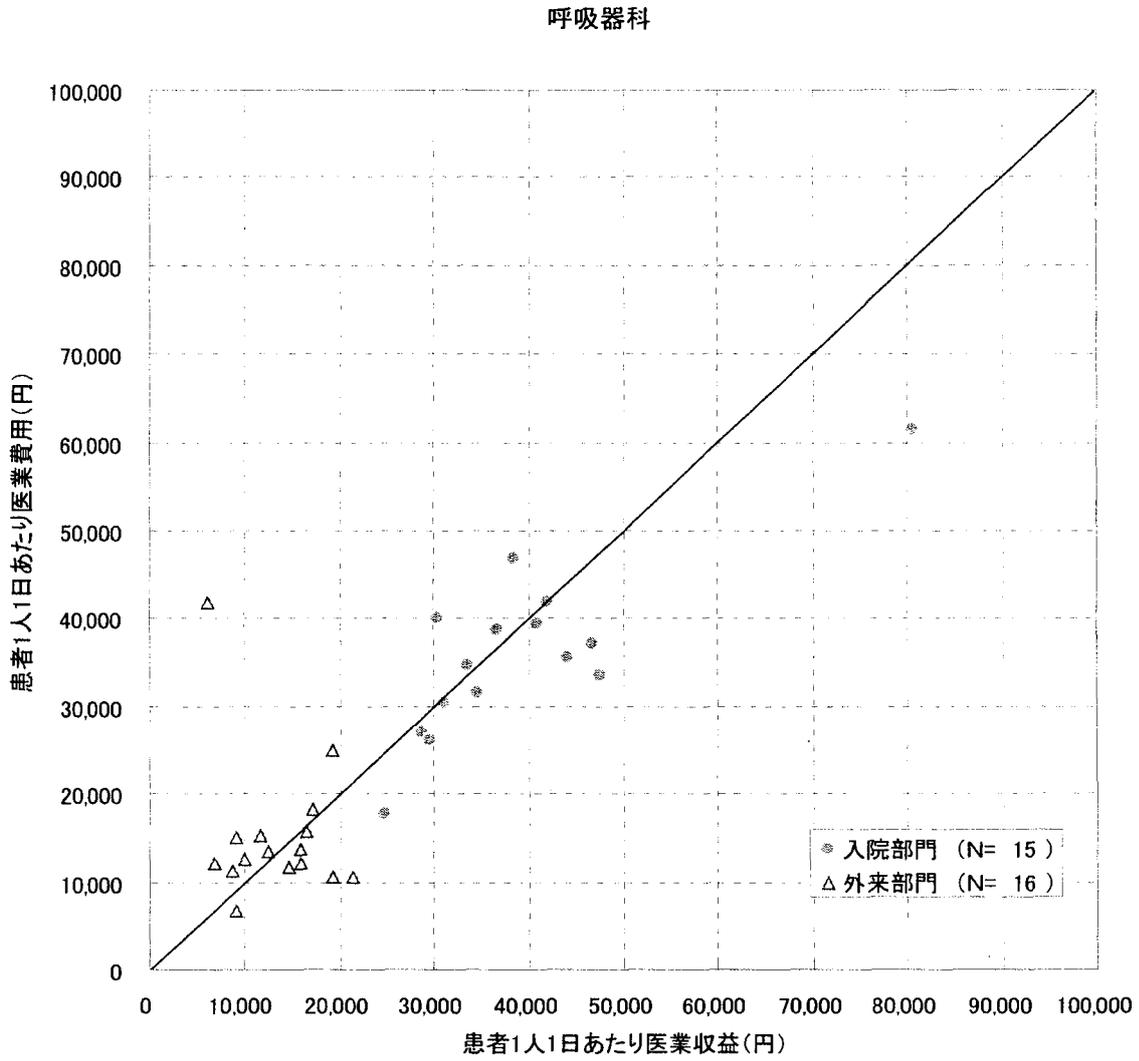
(2) 精神科



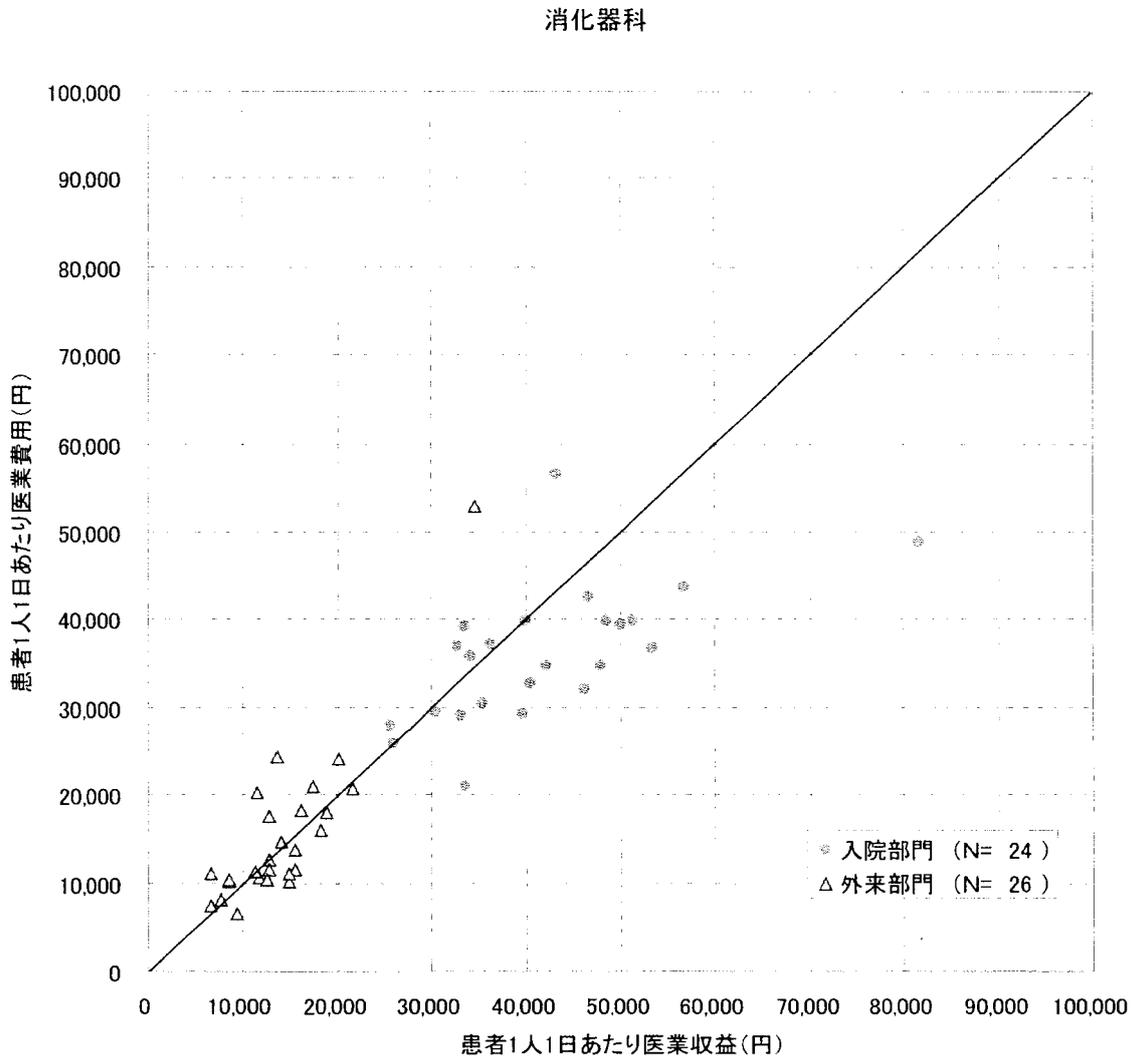
(3) 神経内科



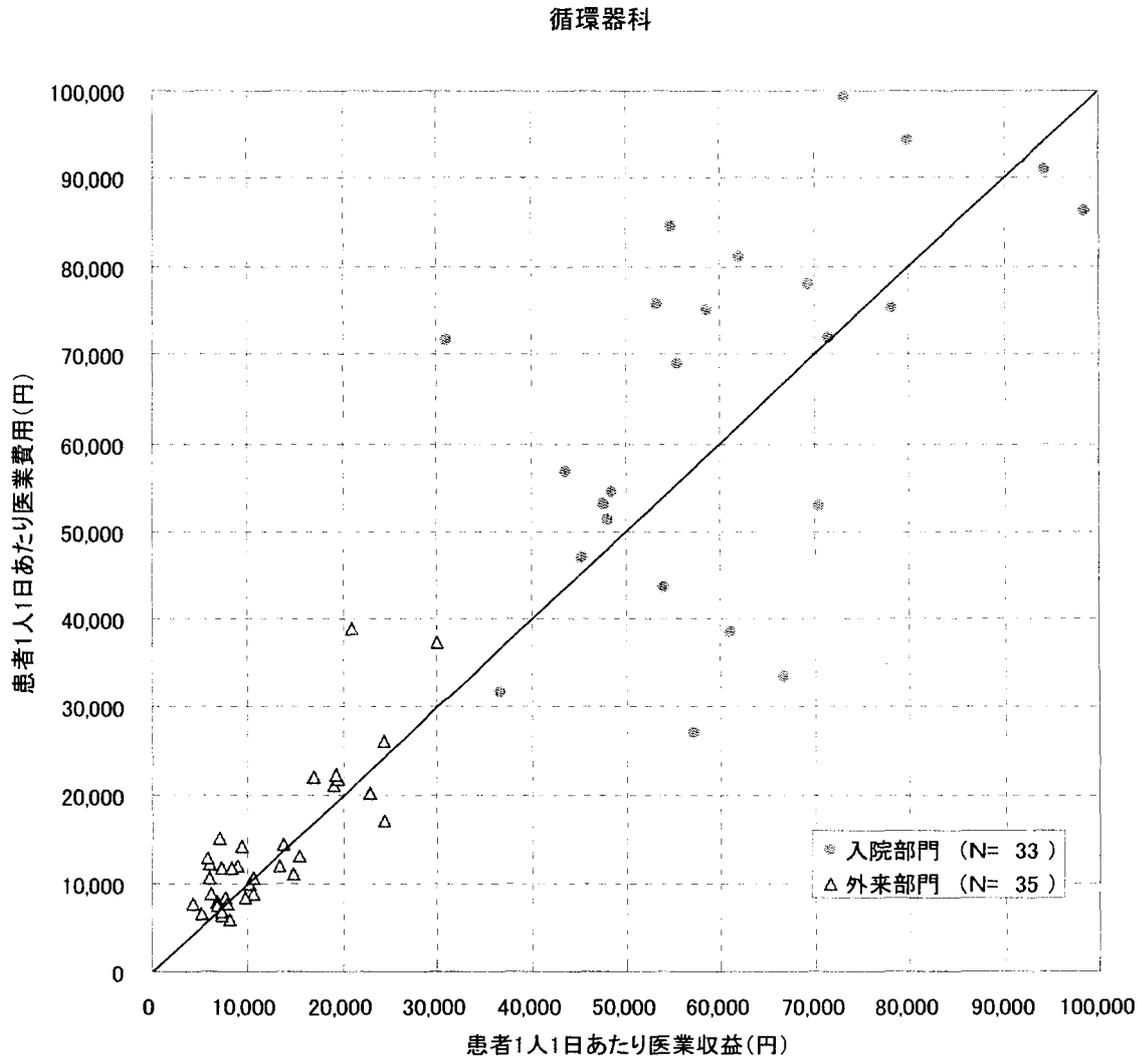
(4) 呼吸器科



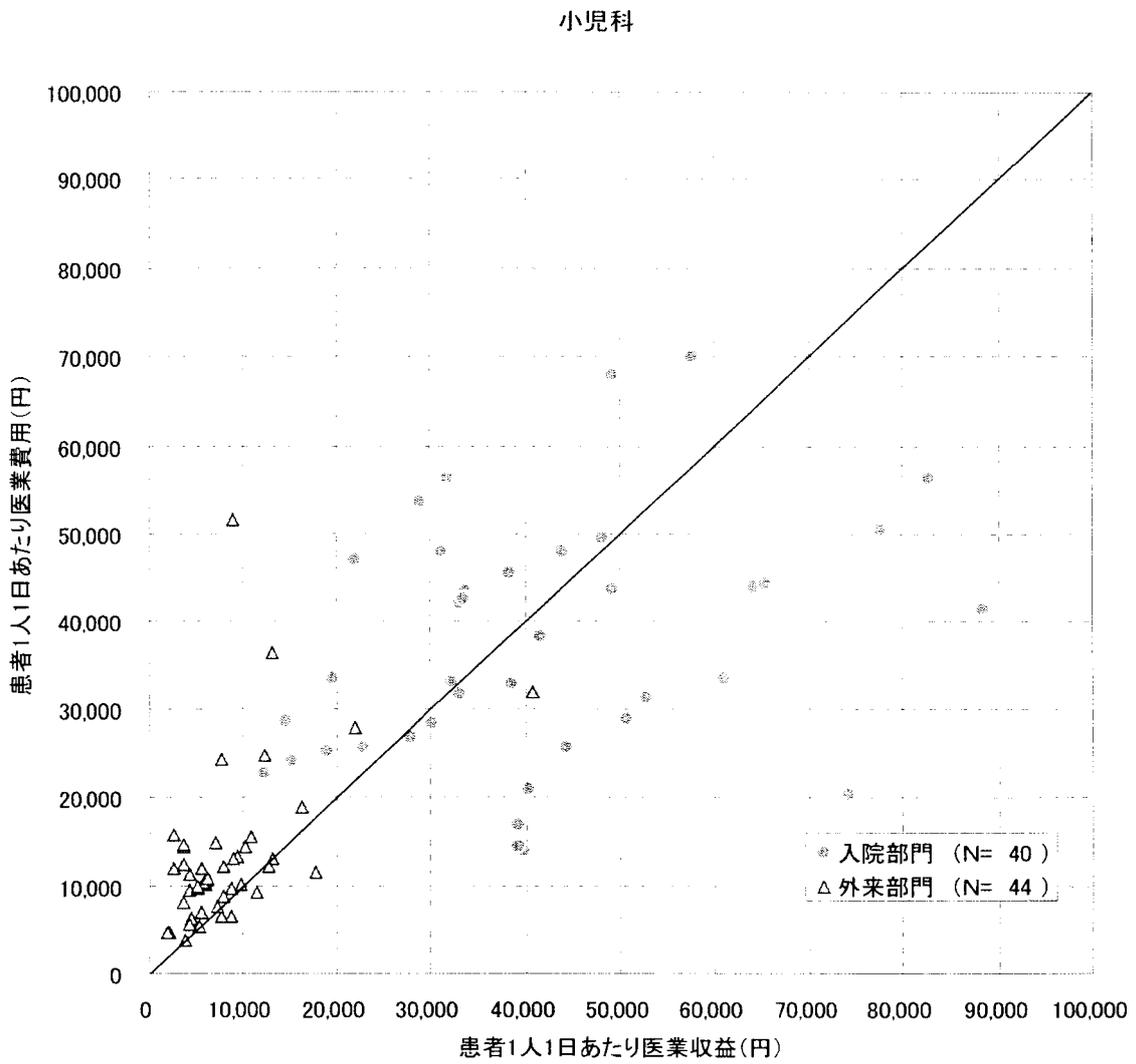
(5) 消化器科



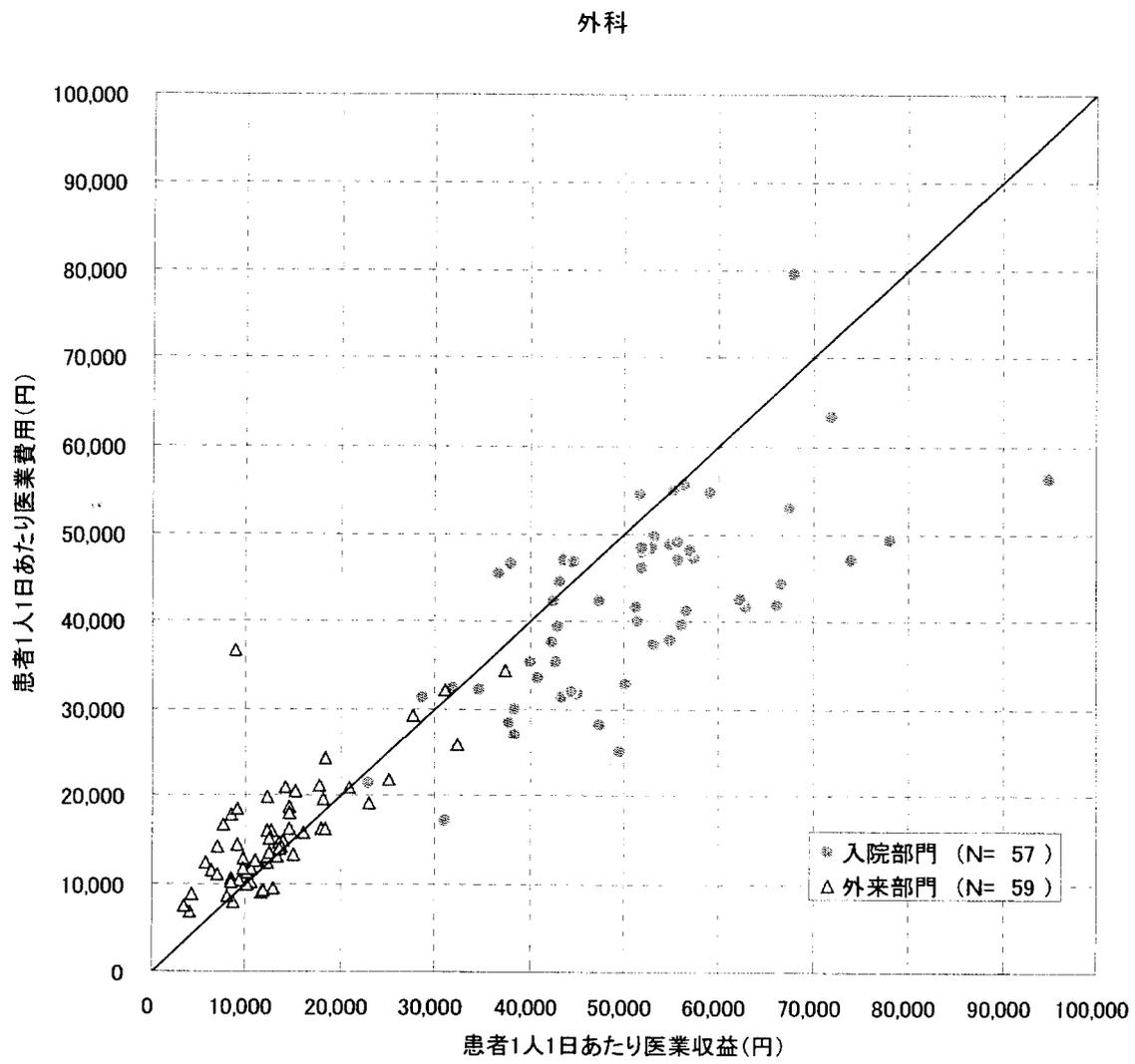
(6) 循環器科



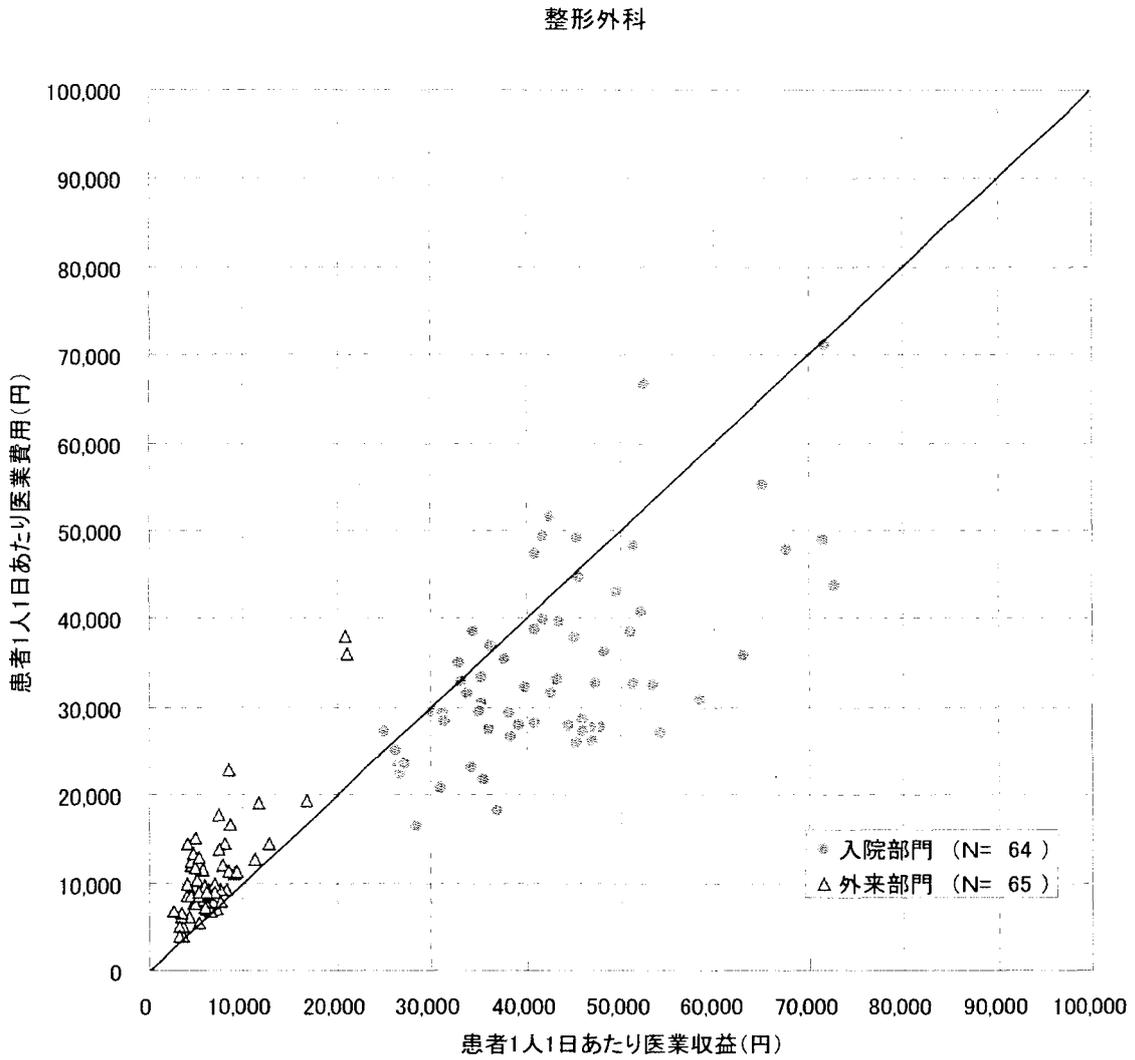
(7) 小児科



(8) 外科

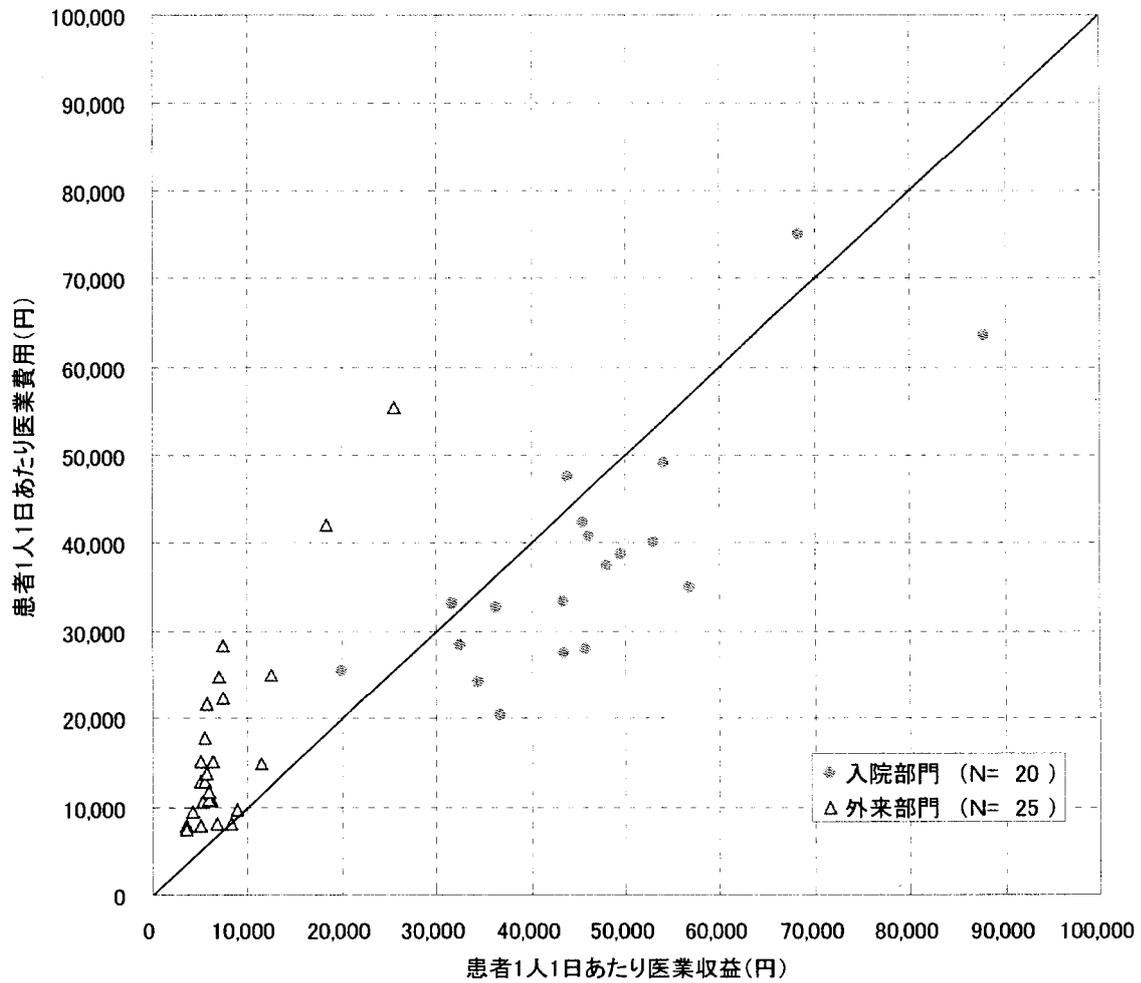


(9) 整形外科

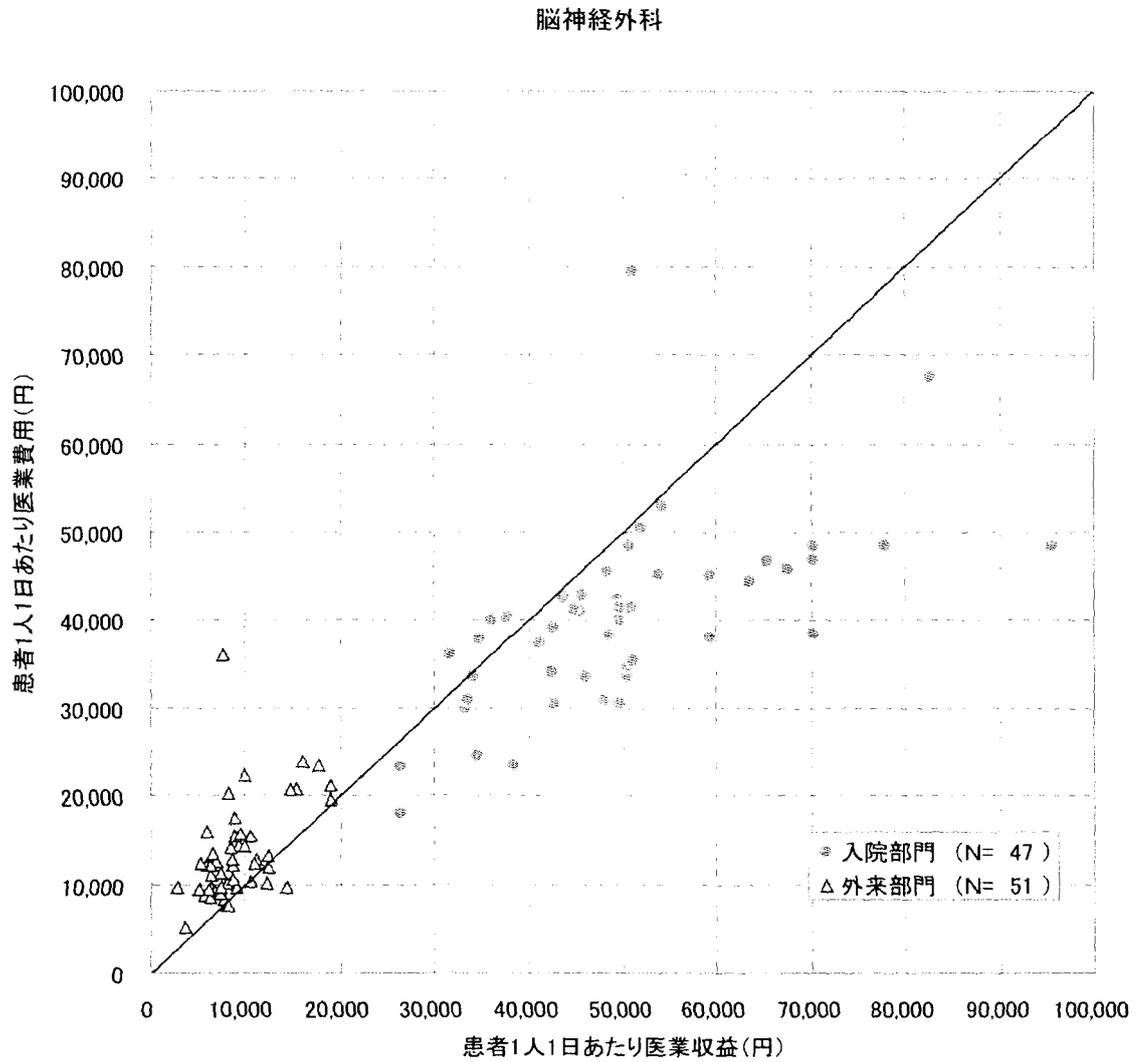


(10) 形成・美容外科

形成・美容外科

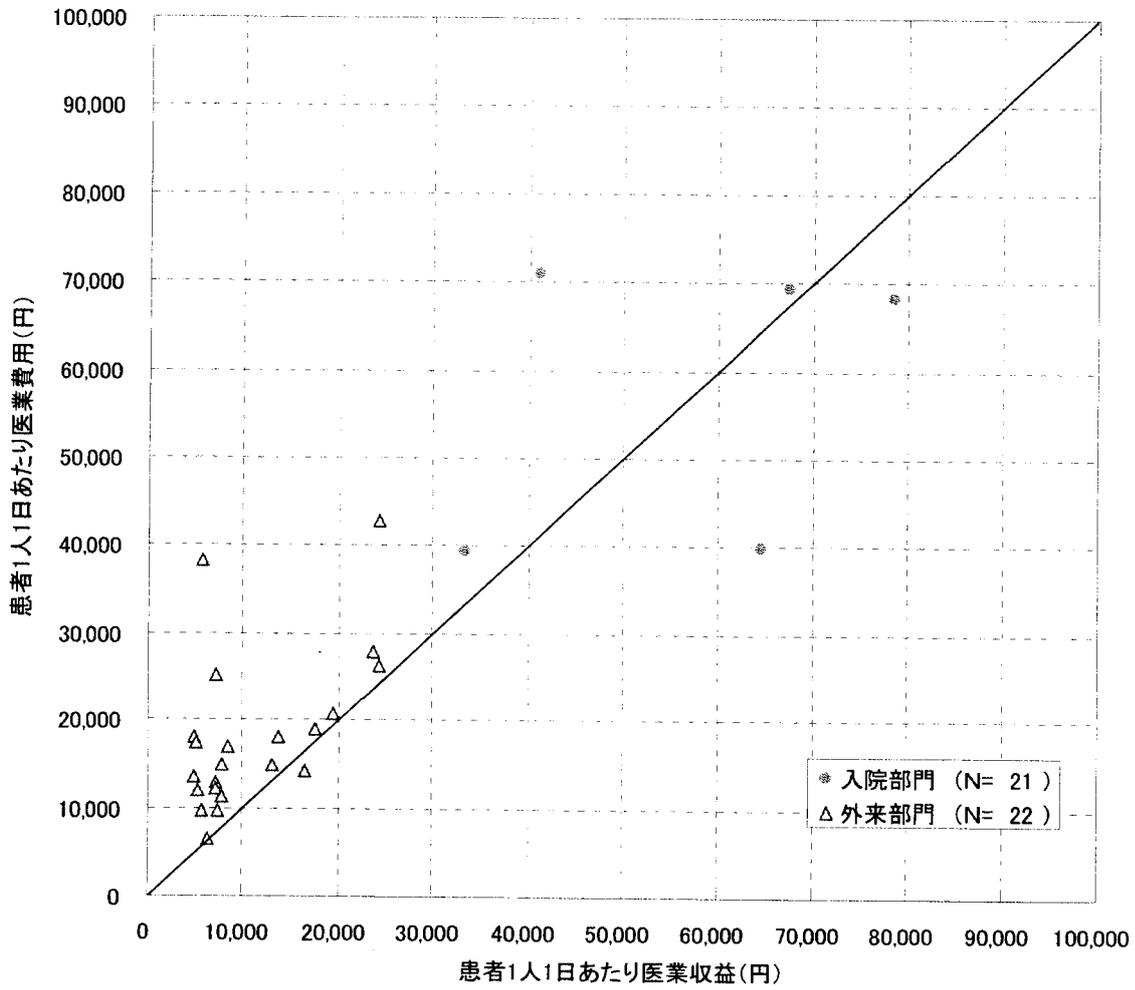


(11) 脳神経外科

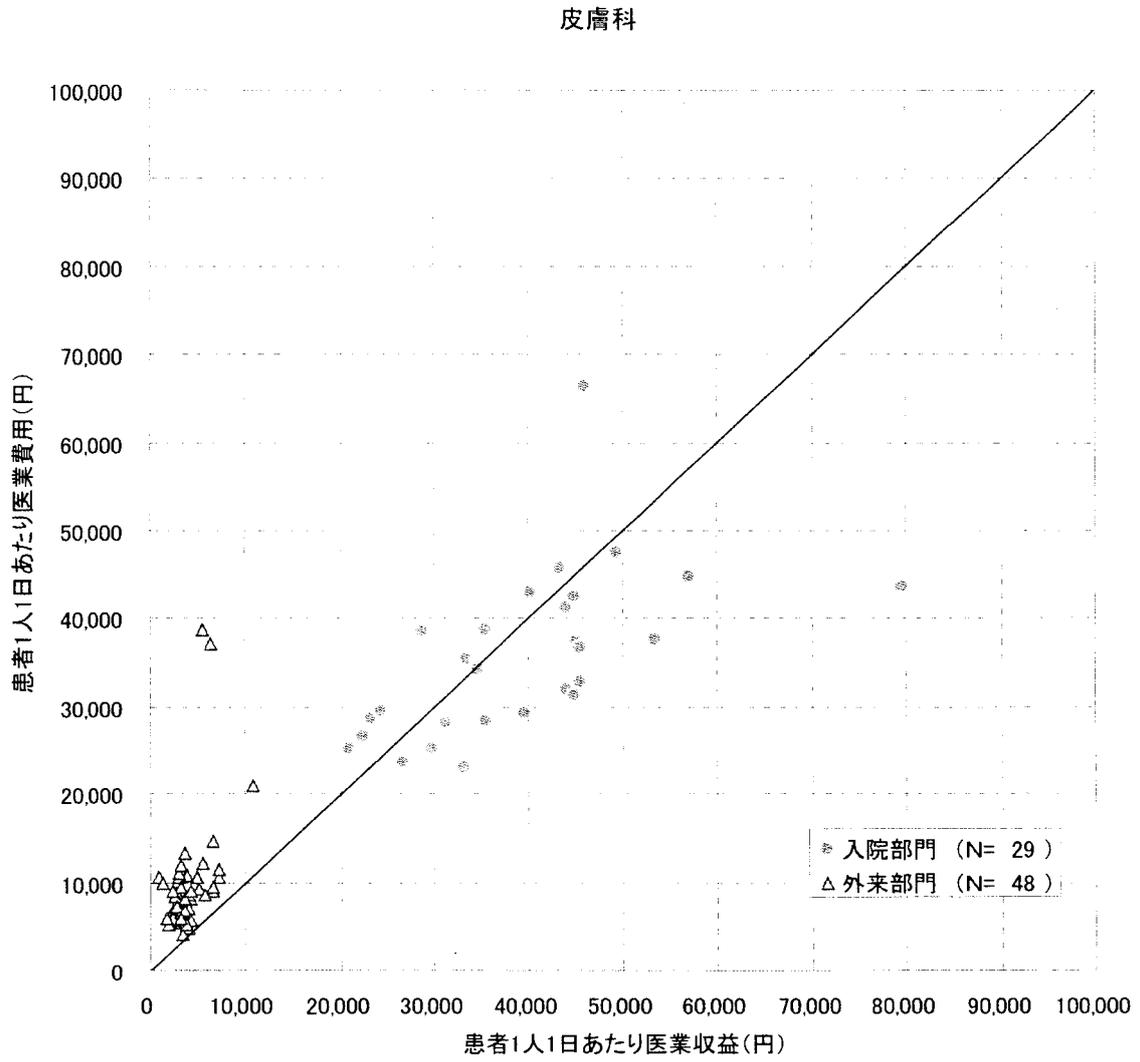


(12) 心臓血管外科

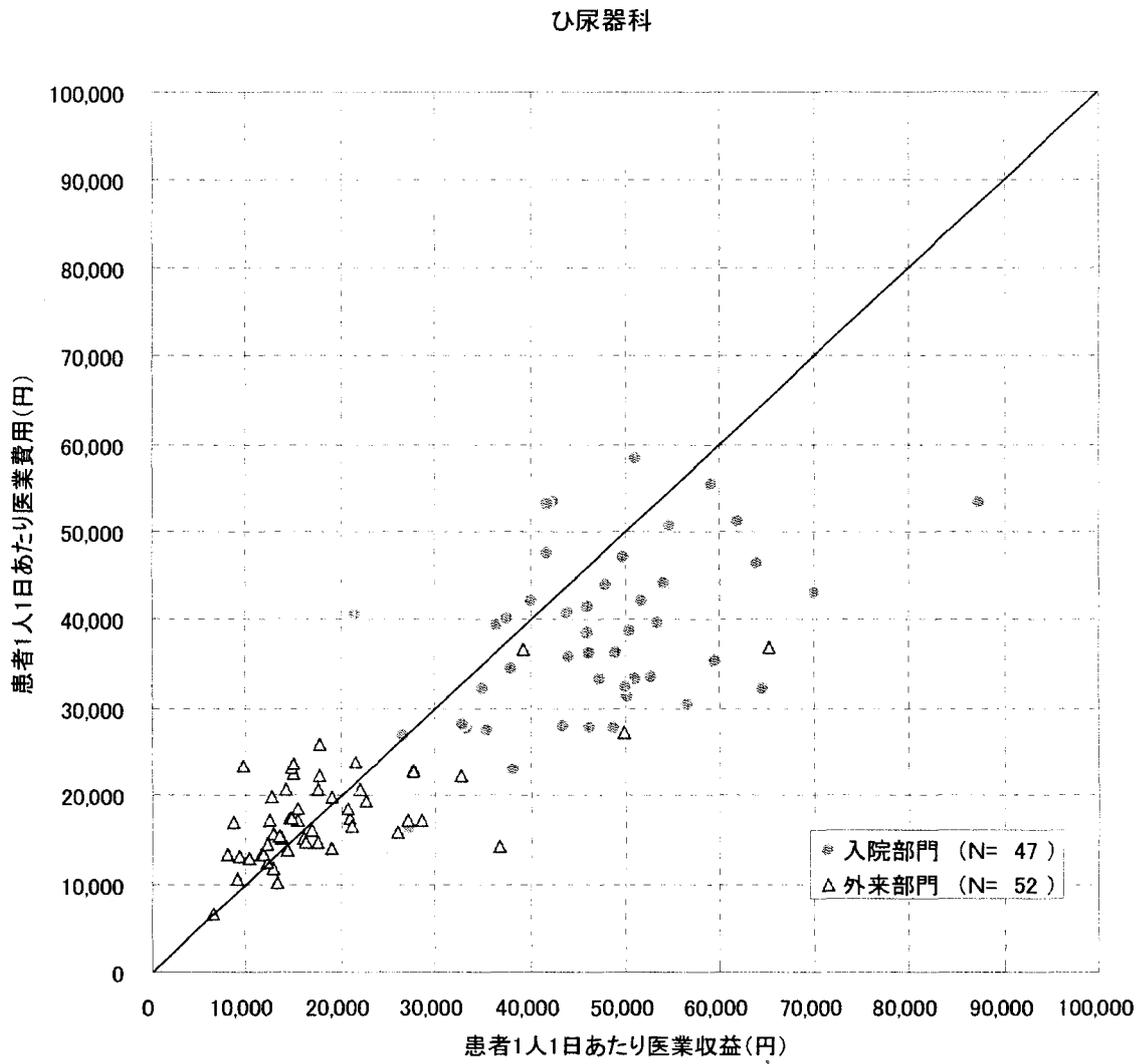
心臓血管外科



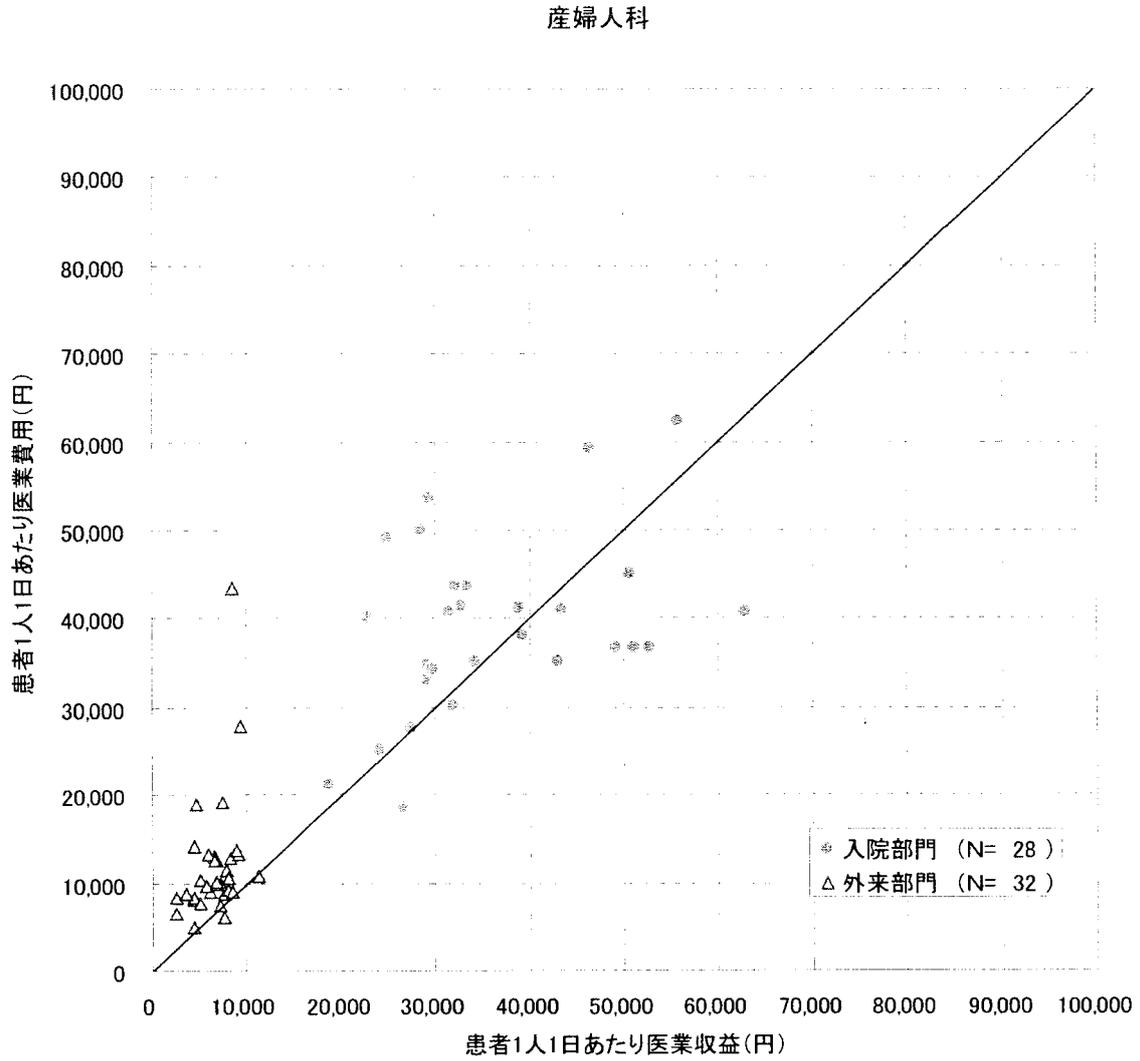
(13) 皮膚科



(14) ひ尿器科

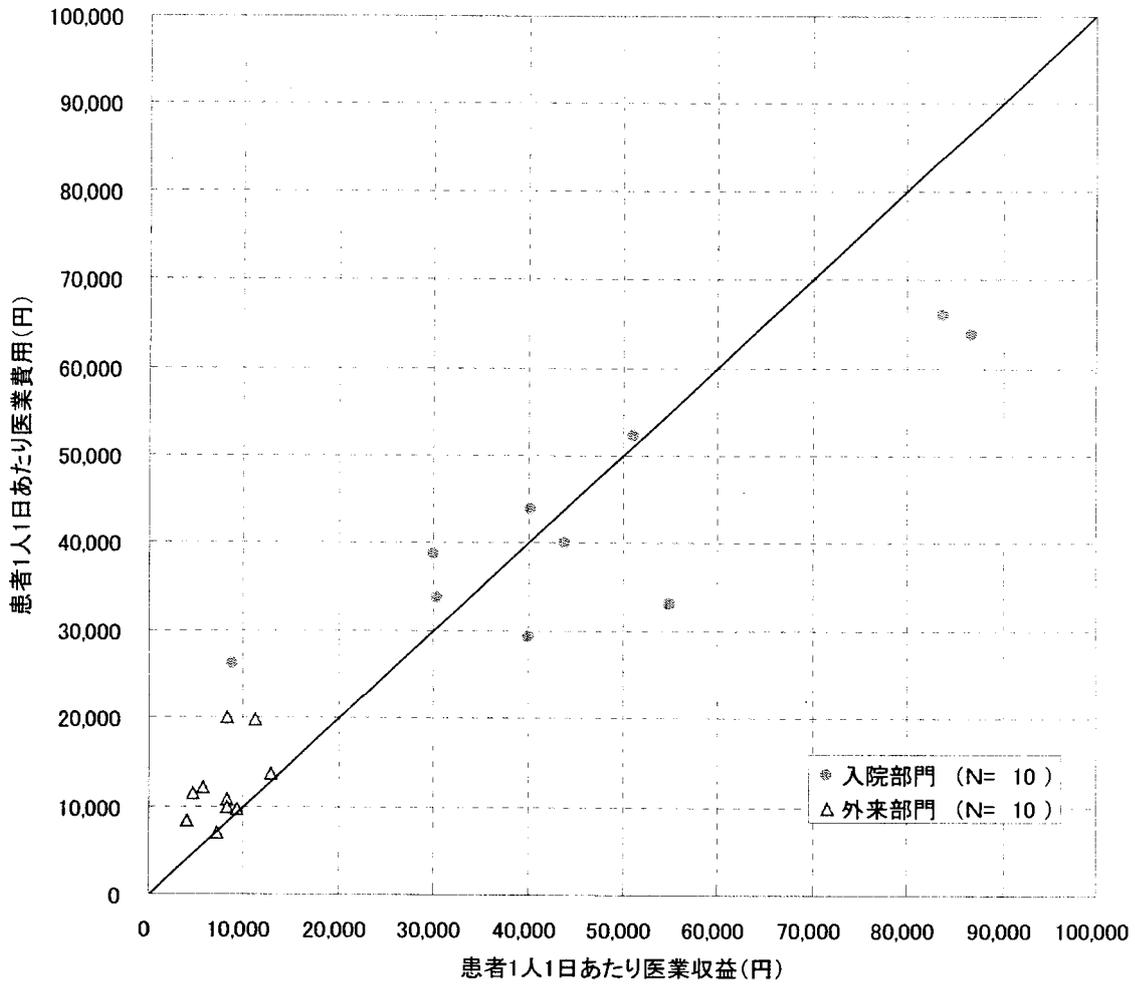


(15) 産婦人科

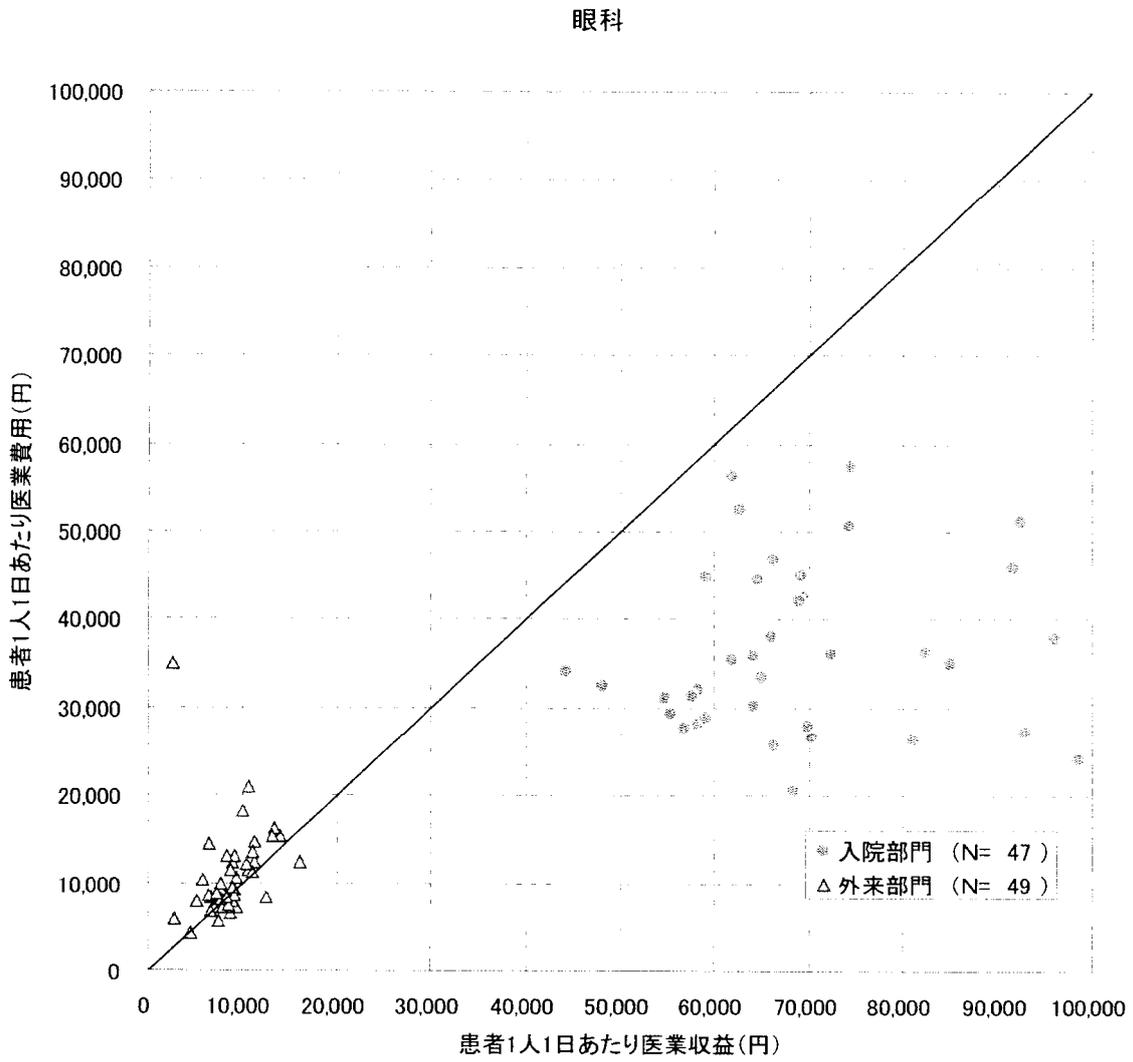


(16) 婦人科

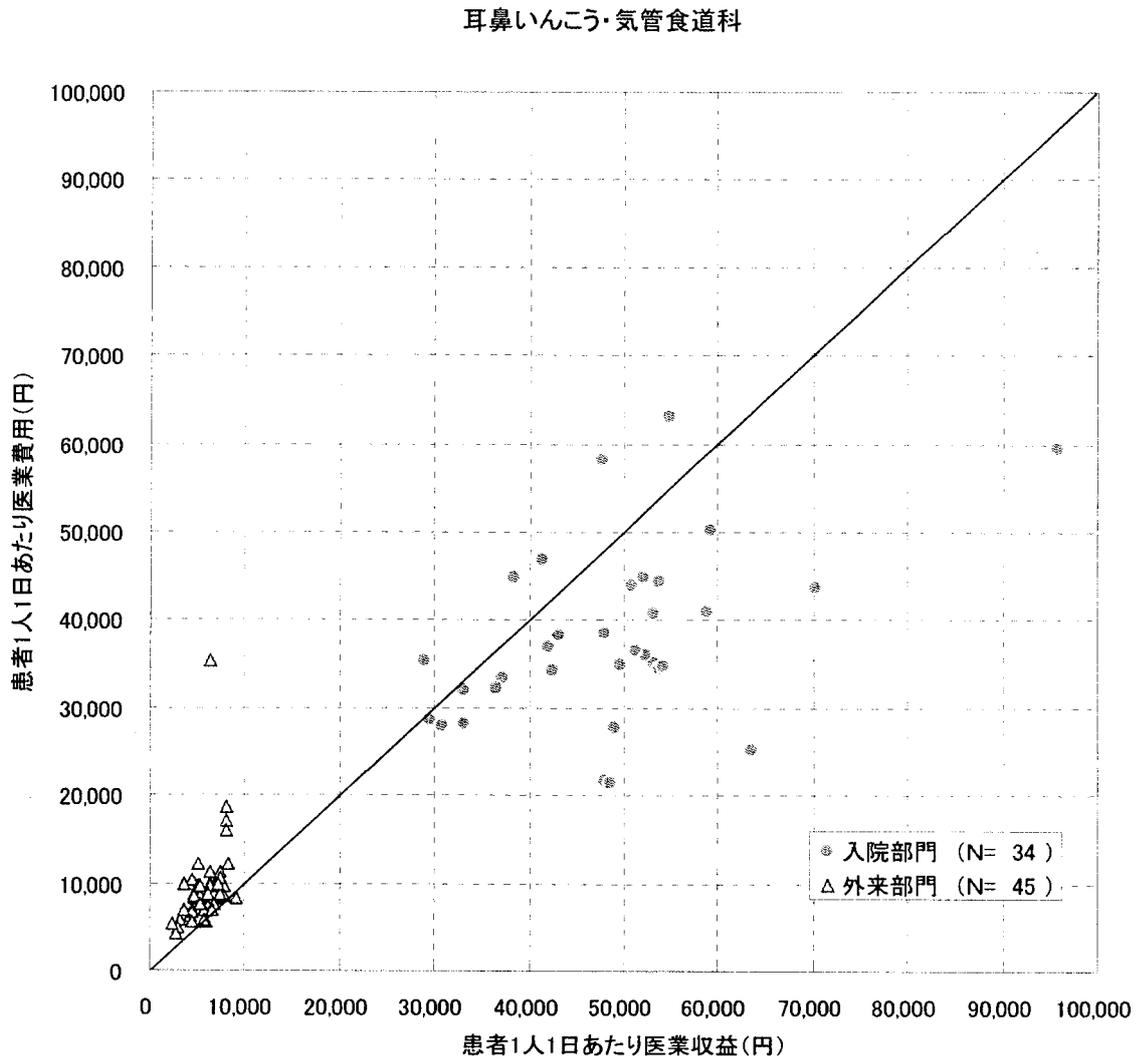
婦人科



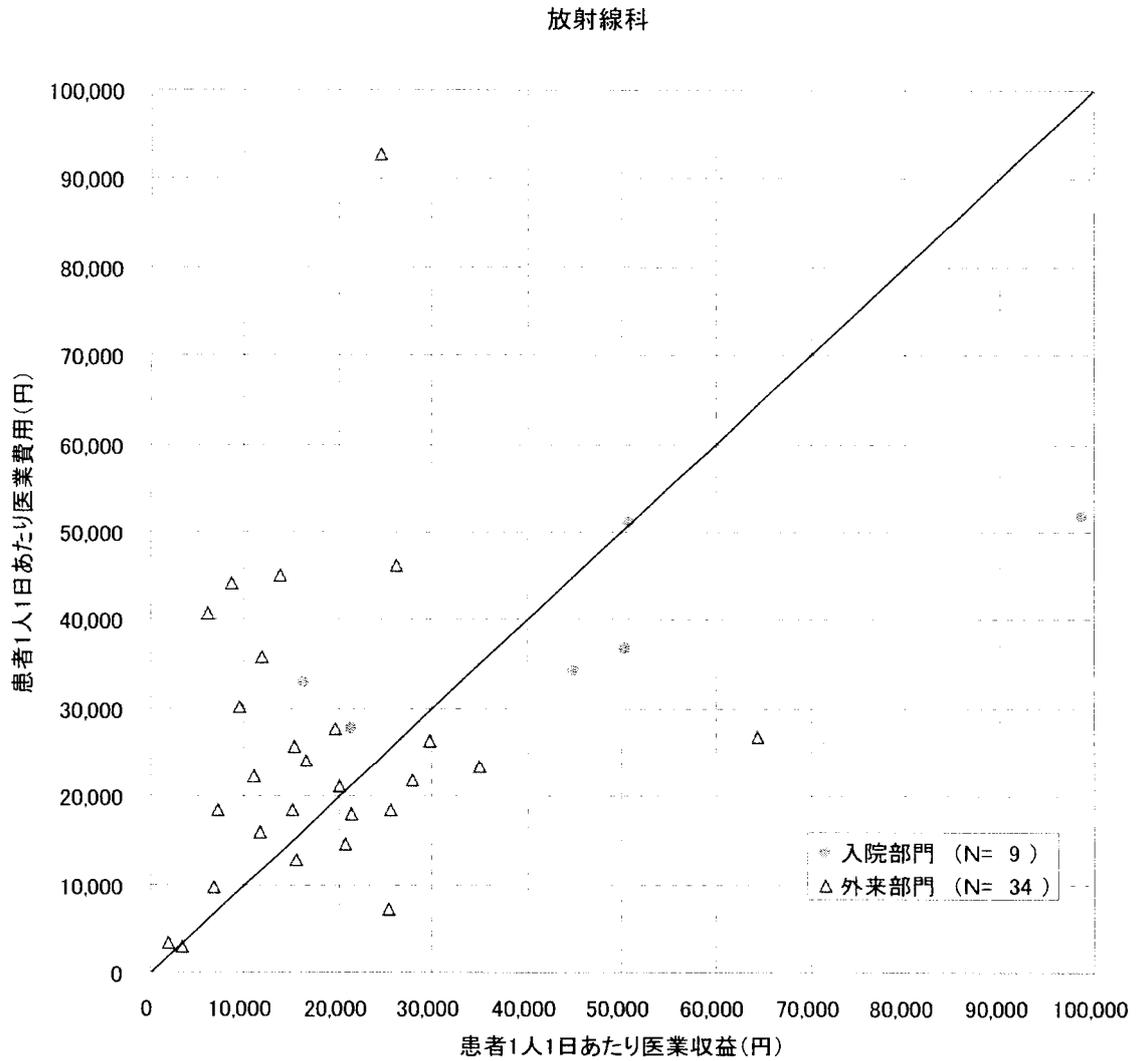
(17) 眼科



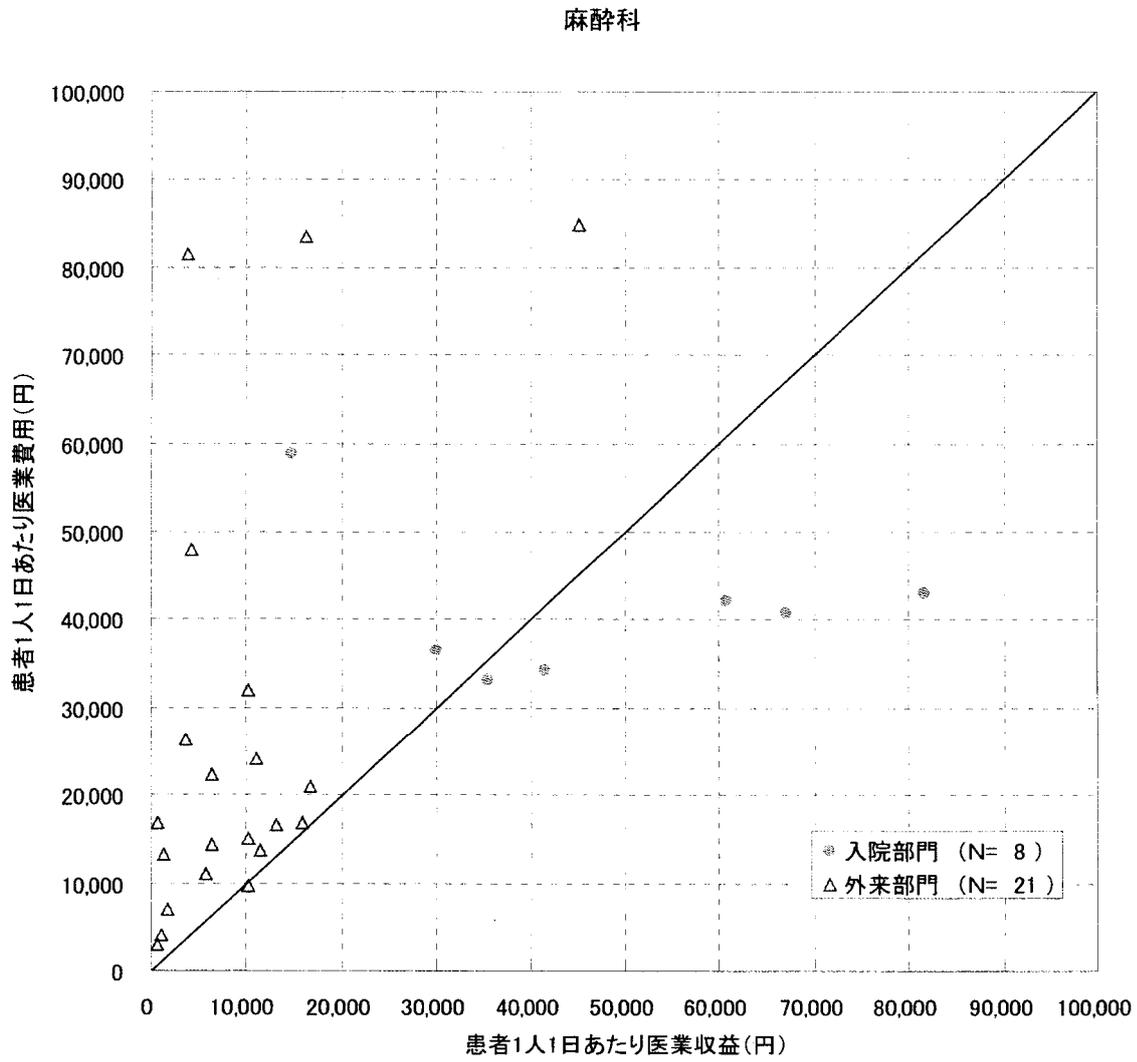
(18) 耳鼻いんこう・気管食道科



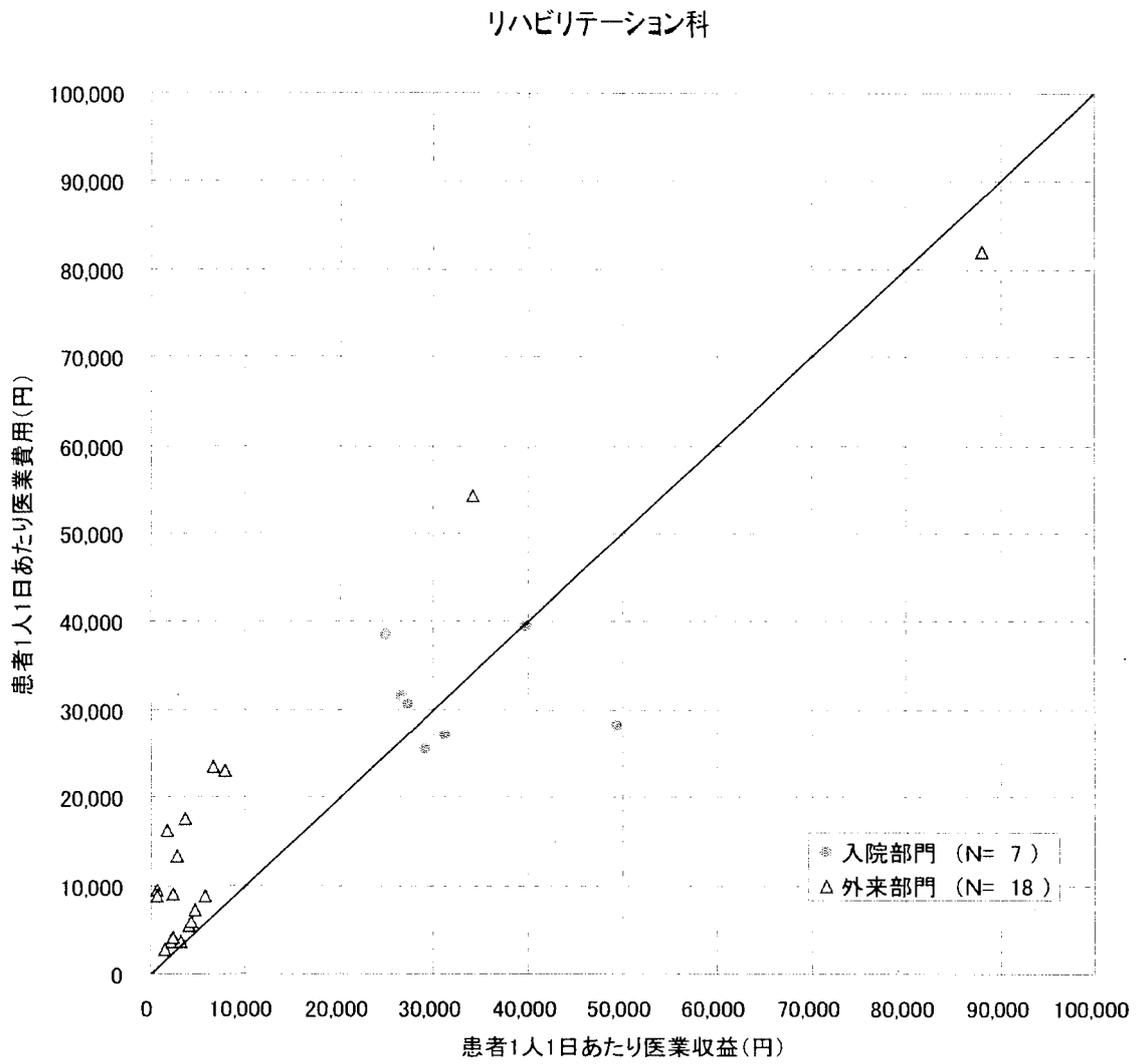
(19) 放射線科



(20) 麻酔科



(21) リハビリテーション科



(資料3) 事前調査票

平成18年 月 日

財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構  
部門別収支調査事務局 行

医療機関の部門別収支に関する調査研究 事前調査

1. 貴院に調査をお願いした場合、ご提出いただくデータは、どの程度把握できる状態でしょうか。  
各調査項目について、先般電子メールにてお送りした実施要綱をご参照の上、以下の選択肢の中で最も近いものを1つだけ選択し、ご回答欄にご記入ください。

- 1. ほぼ100%把握できる
- 2. 80%程度把握できる
- 3. 50%程度なら、把握できる
- 4. 30%程度しか把握できない
- 5. ほとんど把握できない

- (1) 調査1 収支計算ファイル  
部署別の収益及び費用 (要綱 調査1-12、1-13、1-14) について
- (2) 調査3  
医師勤務に関する調査 (要綱 調査3-3、3-5)
- (3) 調査4  
手術、検査、画像診断の診療行為実施場所に関する調査 (要綱 調査4-3)

ご回答欄

2. 貴院における「入院診療科」および「外来診療科」(以下診療科)と、  
診療報酬請求時における「診療科コード」の対応について、  
次のいずれかを選択してください。

ご回答欄

- 1. 「診療科」1つ(または複数)に、「診療科コード」が1つ対応している
- 2. 「診療科」1つに、「診療科コード」が複数対応している場合がある (センター方式)

3. 「診断群分類を活用した医療サービスのコスト推計に関する研究」(DPCコスト調査研究)への参加の有無  
について、次のいずれかを選択してください。

ご回答欄

- 1. 参加している
- 2. 参加していない

貴医療機関名	
ご担当者様ご芳名	
メールアドレス	@

お手数おかけしますが、上記にご記入の上、当紙面を12月3日までに、下記のFAXまでご送付お願い申し上げます。

送付先FAX番号 : 03-3506-8528





## (資料5) 一般原価調査票

## 1. 収支計算ファイル

## (1) 説明

部門設定、施設全体収支データ、直課項目（医業収益、給与費（医師を除く）、医薬品費）、基礎情報を得ることを目的としている。調査期間および調査概要は下図表のとおりである。

図表 収支計算ファイル 調査期間等

		内容
調査期間		平成 18 年 10 月(1カ月分)
記入者等		事務部門責任者
調査方法		磁気式ファイルへの直接入力
調 査 フ ァ イ ル	ファイル①	部門設定に関する情報、施設全体収支データ
	ファイル②	・直接計上情報(必須) ・医業収益(入院料収益、入院診療収益、室料差額収益、外来診療収益、保険査定減) ・医業費用(給与費・医薬品費)
	ファイル③	・直接計上情報(任意)上記(ファイル②)項目以外
	ファイル④	基礎情報

図表 収支計算ファイル種別とその内容

ファイル種別			内容		
①-1	部門設定	入院部門	病棟名、使用可能病床数、延べ入院患者数、入院患者の診療科		
①-2		外来部門	外来診療科名、延べ外来患者数		
①-3	部門設定 (レセ対応)	入院・外来	基本診療科、病院独自の診療科		
①-4	部門設定	中央診療部門	中央診療部門名、病院独自の部門名		
①-5		補助・管理部門	補助・管理部門名、病院独自の部門名		
①-6	施設全体収支データ		病院会計準則(改定版、平成16年8月)に沿った医業収益、医業費用、医業外収益および医業外費用のデータ		
②-1	直接計上情報 (必須)	医業収益	入院部門	直課項目(医業収益){入院料収益、入院診療収益、室料差額収益、外来診療収益、保険査定減}	
②-2			外来部門		
②-3			中央診療部門		
②-4		医業費用	入院部門		直課項目(医業費用){常勤および非常勤について、看護職給、医療技術員給、事務員給、技能労務員給、医薬品費}
②-5			外来部門		
②-3	中央診療部門				
②-4	補助・管理部門	中央診療部門			
②-5		補助・管理部門			
③-1	直接計上情報 (任意)	入院部門、外来部門		直課項目(任意)	
③-2		中央診療部門			
③-3		補助・管理部門			
④-1	基礎情報(入院部門)		医師数、看護師数、職員数、面積、給食食数		
④-2	基礎情報(外来部門)				
④-3	基礎情報(中央診療部門)				
④-4	基礎情報(補助・管理部門)				

## (2) 調査票

### 1. 調査内容

- 貴院の部門構成、損益データ、配賦係数として用いる基礎数値（例：職員数、患者数、面積等）に関するデータを収集する調査です。
- 本調査1で得られたデータをもとに、入院、外来診療科別原価計算の枠組み等が設定されます。

### 2. 調査対象月

- 平成18年10月分

### 3. データ形式

- 磁気式ファイルへ直接入力をお願いします。

### 4. ご記入・データ作成にあたって

- 調査票記入にあたっては、次頁「収支入力ファイル」の記入例をご参照ください。

※ 部門設定段階で、歯科に関する診療科は全て除外しております。全体収支に関する項目などについてもできるだけ歯科分を除去していただきますようお願い申し上げます。

シート①-1 部門設定 (入院部門 (病棟))

このシートでは、貴院の病棟に関する情報についてご記入ください。

1. 貴院の各病棟名をご確認ください。
2. 各入院患者の診療科目をご確認ください。
3. 各病棟の病床数をご記入ください。
4. 各病棟の診療科別入院患者数をご記入ください。

※黄色のセルのみ入力ください(以下同様)。

貴院の 入院患者の診療科	病棟名	病棟1	病棟2	病棟3	病棟4	病棟5
	使用可能病床数	1-1病棟	10床	20床	15床	25床
平成18年10月の 延べ入院患者数合計 (自動計算)	1-1病棟	延べ15人	延べ25人	延べ55人	延べ10人	延べ35人
内科	1-1病棟	延べ15人				
呼吸器科	1-2病棟		延べ25人			
消化器科(胃腸科)						
循環器科						
小児科						
精神科						
神経内科						
リウマチ科				延べ35人		
外科					延べ10人	
整形外科				延べ20人		
形成外科						延べ10人
脳神経外科						延べ25人
呼吸器外科						
心臓血管外科						
小児外科						
産婦人科						
産科						
眼科						
耳鼻いんこう科						
皮膚科						
泌尿器科						
放射線科						

1. 貴院の各病棟名をご確認ください。

3. 各病棟の病床数をご記入ください。

2. 各入院患者の診療科目をご確認ください。

4. 各病棟の診療科別入院患者数をご記入ください。

記入できないセルには、  
空白のままお願いします  
(以下、同じ)

シート①-2 部門設定 (外来部門 (外来診療室))

このシートでは、貴院の外来診療室に関する情報についてご記入ください。

1. 外来(外来診療室)の状況についてご確認ください。
2. 延べ外来患者数をご記入ください(延べ外来患者数は数字のみ入力ください)

外来患者の診療科	外来診療科名	合計(自動計算)	外来1	外来2	外来3	外来4	外来5	外来6	外来7
			内科	精神科	神経科	神経内科	呼吸器科	リウマチ科	小児科
	平成18年10月の延べ外来患者数	合計:延べ0人							

診療科ごとに、平成18年10月の延べ外来患者数を記入してください。なお、診療科はあるが、平成18年10月の外来患者数が0人の場合は、「0人」と記入してください。

## シート①-3 部門設定 (レセ対応) 1

## 1. 入院部門・外来部門における貴院の診療科と診療科コード (診療報酬請求時) の対応

診療科コード	貴院の入院部門	貴院の外来部門
01	内科	内科
02	精神科	精神科
03	神経科	
04	神経内科	神経内科
05	呼吸器科	呼吸器科
06	消化器科	消化器科
07	胃腸科	
08	循環器科	循環器科
09	小児科	小児科
10	外科	外科
11	整形外科	整形外科
12	形成外科	形成外科
13	美容外科	
14	脳神経外科	脳神経外科
15	呼吸器外科	呼吸器外科
16	心臓血管外科	心臓血管外科
17	小児外科	小児外科
18	皮膚泌尿器科	
19	皮膚科	皮膚科
20	泌尿器科	泌尿器科
21	性病科	
22	こ  う 門 科	
23	産婦人科	産婦人科
24	産科	
25	婦人科	
26	眼科	眼科
27	耳鼻いんこう科	耳鼻咽喉科
28	気管食道科	
29	( 欠 )	
30	放射線科	放射線科
31	麻酔科	
32	( 欠 )	
33	心臓内科	
34	アレルギー科	
35	リウマチ科	リウマチ科
36	リハビリテーション科	リハビリテーション科

「診療科コード」(診療報酬請求時)の診療科ごとに対応する、「貴院の入院診療科」および「貴院の外来診療科」をご確認ください。

※「貴院の入院診療科」および「貴院の外来診療科」が、複数の「診療科コード」に対応する場合は、調査 1-6 「2. センター方式等を採用している部門」にご記入ください。

## 2. センター方式等を採用している部門

このシートでは、貴院の診療科1つに対し、複数の診療科コード（診療報酬請求時）が対応している場合のみご記入ください。

（このような診療科をここでは「センター」と呼びます。）

<入院部門(病棟)>

センター名：

ここにセンター名が記入されている場合のみ、以下の欄にご記入ください

●センター名に対する勤務の実態をご記入ください

①診療科 (診療科コード)	常勤医師		非常勤医師	
	②実人数	③平均週間勤務日数 (常勤換算)	④実人数	⑤平均週間勤務日数 (常勤換算)
01内科	2	5.5	2	2.5
04神経内科	0	0	1	1
09小児科	1	5	1	3
07胃腸科	1	5	0	0

※「①診療科(診療科コード)」は、プルダウンメニューより選択してください。

<外来部門(外来診療室)>

センター名：

●センター名に対する勤務の実態をご記入ください

①診療科 (診療科コード)	常勤医師		非常勤医師	
	②実人数	③平均週間勤務コマ数 (常勤換算)	④実人数	⑤平均週間勤務コマ数 (常勤換算)

※「①診療科(診療科コード)」は、プルダウンメニューより選択してください。

## &lt;項目の説明&gt;

項目名	記載内容	記載例及び留意点
センター名等	診療科コードとの対応付けが困難な部門名	循環器センター、脳神経センター、腎センター、脳卒中センター
①診療科 (診療科コード)	診療科コード	内科、心療内科、精神科、神経科(神経内科)、呼吸器科、消化器科(胃腸科)、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、美容外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚泌尿器科(皮膚科又は泌尿器科)、性病科、こう門科、産婦人科(産科又は婦人科)、眼科、耳鼻いんこう科、気管食道科、リハビリテーション科及び放射線科 <sup>1</sup>
②実人数	携わる常勤医師数	当センターにて実際に診療に携わっている常勤医師数
③平均週間勤務日数 (常勤換算)	携わる常勤医師の平均週間勤務日数	例) 常勤医師が2名でそれぞれ勤務日数が5日と4日であれば、平均週間勤務日数は4.5日。 ※「1日」は貴院における入院の平均的な1日の勤務時間をもとに定義する(例 1日=12時間)。 これをもとに、常勤医師ごとの日数を計算する。
④実人数	携わる非常勤医師数	当センターにて実際に診療に携わっている非常勤医師数
⑤平均週間勤務日数 (常勤換算)	非常勤医師(入院)の平均週間勤務日数	入院に携わる非常勤医師の平均週間勤務時間を、常勤医師の1日当り平均勤務時間及び非常勤医師数で割る。 例) 非常勤医師が2名で、それぞれ勤務日数が週12時間と16時間、常勤医師の1日当り平均勤務時間が8時間であれば、平均週間勤務日数は $(12+16) \div 8 \div 2 = 1.75$ 日
⑥平均週間勤務コマ数 (常勤換算)	常勤医師(外来)の平均週間勤務コマ数	外来に携わる常勤医師の平均週間勤務コマ数を記入。 原則として1コマ=3時間、午前1コマ、午後1コマとする。ただし、コマ数の数え方が左記と異なる場合は、貴院における1コマの時間を設定し、コマ数を計算する。
⑦平均週間勤務コマ数 (常勤換算)	非常勤医師(外来)の平均週間勤務コマ数	外来に携わる非常勤医師の平均週間勤務コマ数を記入。

<sup>1</sup> 出所) 医療法施行令(広告することができる診療科名)第5条の1